

第6回AITAC集中セミナーSTEP2 中級課題一覧

●中級課題1	
タイトル：	IoTセンサを用いた在席確認システムを構築
課題の内容：	単体でインターネットに直接接続可能なIoT機器を利用し、クラウドサービスと連動したサービスの構築してください。
課題の要件：	<ul style="list-style-type: none"> ・センサは複数個利用すること ・席の着席はセンサによって自動で取得する ・センサは何をつかってよく、また、主題ではないため、センサによる在席情報取得の精度は問わない ・センサデータは、サーバ（クラウド側）で収集し、データベースに保存する ・席の着席の状況をリアルタイムで確認できるwebシステムを作成する ・パブリックなクラウドサービスと連携（マッシュアップ）する <ul style="list-style-type: none"> -- パブリックなクラウドサービスの例 (IFTTT, AWS IoT Gateway, LINE Things/Notify, など) -- 例) 収集したセンサデータをトリガーとして、一部屋にX人以上着席したら自動で携帯に通知(LINE APIなど)を送るなど ・データ収集にあたり、プライバシー・セキュリティに配慮、工夫をする ・最後の成果発表時にデモできるようにシステムを構築する